



進路通信

都立府中工科高校

進路指導部

第 6 号

令和 6 年 10 月 2 日発行

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

□ 進級、進学から早半年。

近頃は、小学生が成人式を迎えるという話を聞いたことがある。ハーフ(1/2)成人式というとか、いわないとか。筆者の同僚は、日本人の良いところは、区切りをもつという文化に表れている。と、話をする。季節の節目。建物には門があり、敷居もある。今学期のはじめには始業式が挙行された。新年度を迎えてから早半年。皆は今年度の後半を歩みはじめた。さあ、どのように今年度を締めくろうか。

□ あなたは、QRコードがあると、読み取りたくなりますか？

→ 進路ナビ『適性・適職診断テスト』のリンクです。ご参考までに、ご利用ください。→

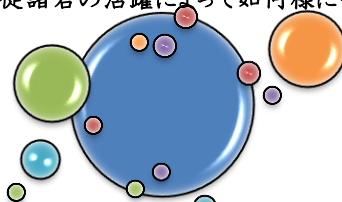


□ 社会人基礎力



「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力(12の能力要素)から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年に提唱しました。(経済産業省 HP より抜粋：引用 <https://www.meti.go.jp/>) これらは、高校での学び、様々な教科・科目の学習活動を通じて身につくものです。特別なことが有効である場面もありますが、基本は日々のこと。授業や学習への取り組みに踏み出すこと、考えること、授業で働きかけることが基礎力の向上に結びつきます。府中工科の看板は、生徒諸君の活躍によって如何様にもなるでしょう。

□ “未来の自分”は自分であるか、否か。



WORK ▶ 自分史(過去／現在／未来)を書き出してみる。

自分自身がどんな人物であるか、ひとは自分自身のことを一番よくわかっていると思いがちですが、客観的に自分自身のことを俯瞰することは難しいものです。自分自身は自分にとって主体であるからだと考えられます。自分自身のことを言語化することによって、改めて見えてくる自分自身が在るでしょう。過去どうであったか、現在どうであるか、未来にどうありたいか。少しだけ考えてみませんか。

未就学

・印象的な出来事
・自分自身の特徴

中学校

・
・

25歳頃

・
・

小学校

・
・

高等学校

・
・

35歳頃

・
・

□ 進路実現へ、10月の予定。二年生は1年後に。

<就職関連> 第1次高卒求人募集入社試験終了

内定者→承諾書等、各社指定の必要書類を提出。

未定者→第2次高卒求人募集への応募申込。

※内定は採用・入社が完全に確定した状況ではありません。

今後、大人の社会の中で丁寧に対応を進めましょう。

<進学関連> 指定校推薦校内選考会議終了

大学→要項読み合せ・願書提出・校長面接

専門学校→要項読み合せ・願書提出・一般受付開始

※大学、専門、その他進学いずれも、各学校で手続きが異なります。自分自身のことは、自分自身で確認しましょう。